

大館市・比内町・田代町合併協議会財務規程

（趣旨）

第1条 この規程は、大館市・比内町・田代町合併協議会規約（以下「規約」という。）

第17条の規定に基づき、協議会の財務に関し、必要な事項を定めるものとする。

（歳入歳出予算）

第2条 協議会の予算（以下「予算」という。）は、規約第16条第1項に規定する1市2町の負担金及びその他の収入をもってその歳入とし、協議会の事務に要するすべての経費をもってその歳出とする。

2 協議会の会長（以下「会長」という。）は、毎会計年度予算を調製し、協議会の会議（以下「会議」という。）を経なければならない。

3 会長は、前項の規定により予算が会議を経たときは、当該予算の写しを速やかに1市2町の長に送付しなければならない。

（補正予算）

第3条 会長は、予算の調製後に生じた事由に基づき、既定の予算に追加その他の変更を加える必要が生じたときは、補正予算を調製し、会議を経なければならない。

2 前条第3項の規定は、前項の補正予算について準用する。

（歳入歳出予算の区分）

第4条 歳入予算の款及び項の区分は、別表第1のとおりとする。

2 歳出予算の款及び項の区分は、別表第2のとおりとする。

3 前2項の規定にかかわらず、臨時かつ特別な理由があるときは、別表第1及び別表第2に定める款及び項以外の款又は項を定めることができる。

（出納及び現金の保管）

第5条 協議会の出納は、会長がこれを行う。

2 協議会に属する現金は、銀行その他金融機関にこれを預け入れなければならない。

（出納員）

第6条 会長は、協議会の事務局の職員のうちから協議会の出納員（以下「出納員」という。）を命ずることができる。

2 出納員は、会長の命を受け、協議会の出納その他の会計事務をつかさどる。

（決算等）

第7条 会長は、会計年度が終了したときは、遅滞なく決算を調製し、協議会の監査委員の監査に付した後、その意見を付けて会議に報告しなければならない。

（収入及び支出の手続）

第8条 予算に係る収入及び支出の手続は、別に定める様式によりこれを行うものとする。

2 出納員は、次に掲げる簿冊を整え、出納の管理を行うものとする。

(1) 現金出納簿

(2) 予算執行整理簿

(3) 前2号に掲げるもののほか、出納の管理に必要な簿冊

（補則）

第9条 この規程に定めるもののほか、財務に関し必要な事項は、事務局長が別に定める。

附 則

（施行期日）

1 この規程は、規約の施行の日〔平成16年3月2日〕から施行する。

（平成15年度における歳入予算の区分の特例）

2 平成15年度における歳入予算の款及び項の区分は、別表第1の規定にかかわらず、次のとおりとする。

歳入予算の款及び項の区分

款	項
1 繰入金	1 繰入金
2 諸収入	1 諸収入

附 則〔平成16年7月1日一部改正〕

この規程は、平成16年7月1日から施行する。

別表第 1（第 4 条関係）

歳入予算の款及び項の区分

款	項
1 負担金	1 負担金
2 県支出金	1 県補助金
3 繰越金	1 繰越金
4 諸収入	1 諸収入

別表第 2（第 4 条関係）

歳出予算の款及び項の区分

款	項
1 総務費	1 総務管理費
2 事業費	1 事業推進費
3 予備費	1 予備費